

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第5部門第3区分  
【発行日】令和6年8月29日(2024.8.29)

【国際公開番号】WO2023/112904  
【出願番号】特願2023-567781(P2023-567781)

【国際特許分類】

F 2 5 D 23/00(2006.01)

B 0 1 D 53/26(2006.01)

A 2 3 B 7/153(2006.01)

A 2 3 B 7/00(2006.01)

B 3 2 B 7/02(2019.01)

B 3 2 B 33/00(2006.01)

10

【F I】

F 2 5 D 23/00 3 0 2 J

B 0 1 D 53/26 2 1 0

A 2 3 B 7/153

A 2 3 B 7/00

B 3 2 B 7/02

B 3 2 B 33/00

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月27日(2024.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

調湿材を含む調湿部と、前記調湿部よりも水蒸気透過率が低く、前記調湿部からの放湿を抑制する放湿抑制部とを備え、

前記調湿材は、固体であることを特徴とする鮮度保持シート。

30

【請求項2】

前記放湿抑制部は、湿度によって水蒸気透過率が変化する素材から構成されることを特徴とする請求項1に記載の鮮度保持シート。

【請求項3】

前記放湿抑制部は、親水性高分子と疎水性高分子とを含み、前記調湿部側に前記疎水性高分子の重量比が高いことを特徴とする請求項1又は2に記載の鮮度保持シート。

【請求項4】

前記調湿材は、空気中の水分を吸収し潮解する潮解性物質を含むことを特徴とする請求項1又は2に記載の鮮度保持シート。

40

【請求項5】

空気中の水分を吸収し潮解する潮解性物質は、塩類又は水溶性有機物からなる群より選択される少なくとも1種を含むことを特徴とする請求項1又は2に記載の鮮度保持シート。

【請求項6】

前記塩類としては、ギ酸ナトリウム、ギ酸カリウム、酢酸ナトリウム、酢酸カリウム、炭酸カリウムからなる群より選択されることを特徴とする請求項5に記載の鮮度保持シート。

50

## 【請求項 7】

前記調湿材は、空気中の水分、又は空気中の水分を吸収し潮解する潮解性物質の水溶液を吸収する樹脂材を有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 8】

前記樹脂材は、粉末状又は粒子状であることを特徴とする請求項 7 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 9】

前記調湿材は、担持体に担持されていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 10】

前記担持体は、不織布又は織布であることを特徴とする請求項 9 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 11】

前記調湿部又は前記放湿抑制部の何れかは層状となっていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 12】

前記調湿部及び前記放湿抑制部が層状となっていて、対向していることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 13】

前記調湿部に前記放湿抑制部が積層され、前記調湿部及び前記放湿抑制部が密着している、又は前記調湿部及び前記放湿抑制部が離間していることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 14】

易切断部を有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 15】

前記調湿部は、複数の調湿部の積層体であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 16】

前記調湿部は、複数の調湿部を有し、

第 1 の調湿部には、第 1 の調湿材を含有し、

第 2 の調湿部は、第 2 の調湿材を含有し、前記第 1 の調湿部と前記放湿抑制部との間に設けられることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 17】

前記第 1 の調湿材に含有する第 1 の樹脂材は、前記第 2 の調湿材に含有する第 2 の樹脂材に比べて、平均的な粒径が小さいことを特徴とする請求項 16 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 18】

前記第 2 の調湿材は、樹脂と、多価アルコール、及び空気中の水分を吸収し潮解する潮解性物質の少なくとも 1 種と、水とを含み、目標湿度を有することを特徴とする請求項 16 に記載の鮮度保持シート。

## 【請求項 19】

請求項 1 又は 2 に記載の鮮度保持シートを備える保冷庫であって、

鮮度を保持させる対象物を貯蔵する貯蔵部と、

前記貯蔵部内の空気を冷却するための冷却部と、

を備え、

前記鮮度保持シートは、前記鮮度を保持させる対象物に前記調湿部が対向するように配されたことを特徴とする保冷庫。

## 【請求項 20】

前記冷却部が、前記貯蔵部内の空気中の水蒸気を冷却し、水または氷に相転移させることを特徴とする請求項 19 に記載の保冷庫。

10

20

30

40

50

【請求項 2 1】

前記冷却部が、前記貯蔵部内の空気中の水蒸気を冷却し、相転移させた水または氷を前記貯蔵部の外に排出する排出部を備えることを特徴とする請求項 1 9 に記載の保冷库。

10

20

30

40

50